

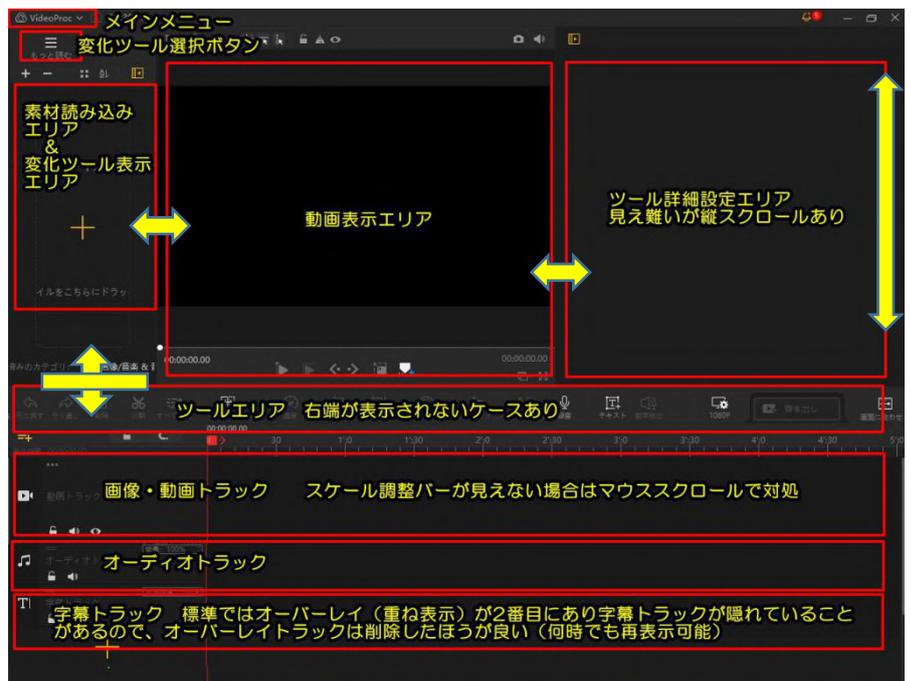
# 動画風スライドショー作成 VideoProc Vlogger まとめ編

2023年作成のテキストはアプリの全機能を詳細に説明することから Part0~5 までに分かれており、講座も3回に亘るものでしたが、今回は努力目標1回の講座で完結することを目指して作成してみました。3回を1回ですからどうしても細かい記述は出来ませんので、受講に当っては前回資料も参考にするようにして下さい。前回資料は『無料パソコン教室 IT-ふたば会 プラザ会場』で検索して、講習済手順書の中の動画項目『新規 VideoProcVlogger Part0~5』です。

## 1. 画面の説明

VideoProc Vlogger の画面は真っ黒で操作ボタン・スクロールバーが見難く、画面縦幅もありますから最近の小型パソコン画面では隠れて見えない部分もあります。画面を最大化すると共に画面を明るくして文字・コマンドを見えやすくする必要があります。

画面を明るくは『タスクバーのスピーカーマークをクリックして太陽マークバーを右に動かす』



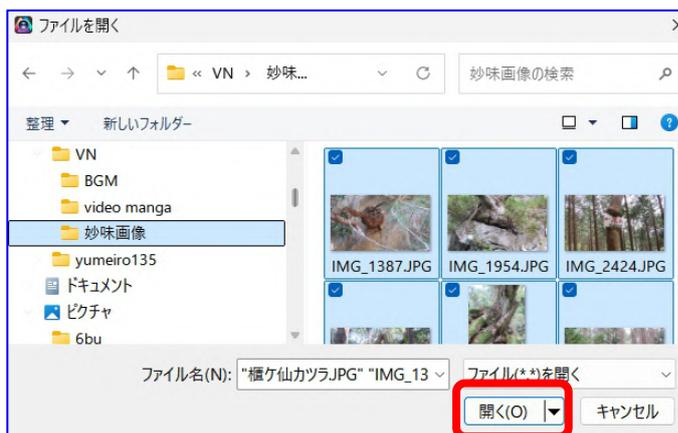
## 2. 画像を編集トラックへ挿入

- ① VideoProc Vlogger 起動
- ② 新規プロジェクト クリック：ボタン隠れていることが多い、右画面スクロールをスクロールすると見えてくる
- ③ + をクリック
- ④ メディアを追加はファイルを選ぶ時  
フォルダを追加はフォルダを選ぶ時
- ⑤ ファイルを開く画面から挿入する画像を選んで → 開く

+ 新規プロジェクト



取り込まれた状態（トラックへの挿入は次のステップ）  
11枚取込み横画像・縦画像に分けられて表示



フォルダを

取り込んだ場合はフォルダ表示、フォルダを開いてファイル表示状態にする

- ⑥画像1枚の再生時間設定：VideoProc▼→設定→スクロールして『画像再生時間を7秒』に。1回設定すれば次に変更するまで有効です  
→設定画面を閉じる



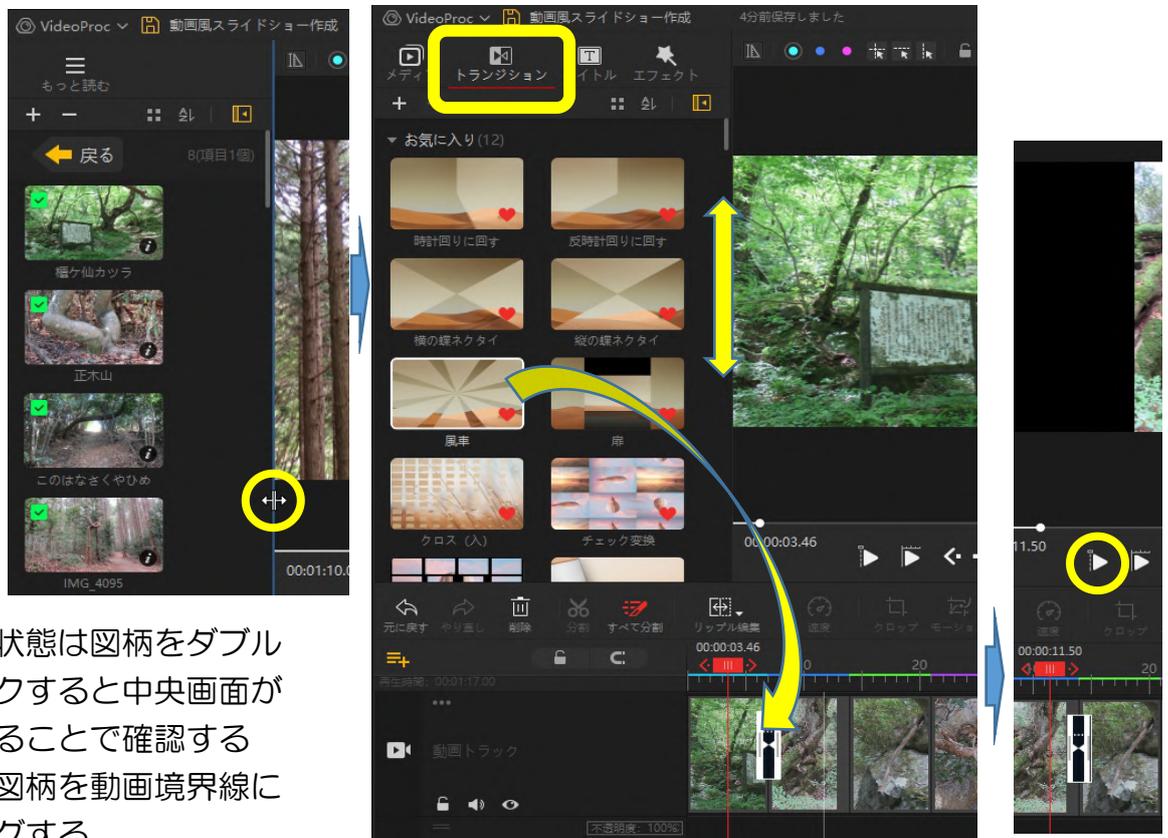
- ⑦動画トラックへの取込み：ファイルを動画トラックへドラッグ、再生順番にドラッグ  
取り込まれた状態  
トップの画像はこのスライド全体を象徴する画像が望ましい（中間配置とダブルでも良い）  
\*動画トラック拡大表示は目盛りの上でドラッグ



### 3. トランジション挿入

画面の繋ぎ目に変化を加える操作で VideProcVlogger には多くの変化が用意されています

- ①トランジションボタンが見えるように境界線を右に広げる
- ②トランジションボタンが見えるようになったらトランジションをクリック  
下の方に効果的な変化が多い（気球マークの変化はお勧めではない）



\*変化状態は図柄をダブルクリックすると中央画面が変化することで確認する

- ③選んだ図柄を動画境界線にドラッグする

\*取り込んだ変化の確認

- ・赤縦線をトランジションの少し前まで移動
- ・黄○位置再生ボタンをクリック

\*取り込んだ変化が思わしくなかった時は新たなトランジションを上を重ねる

## 4. モーション挿入

モーションは静止画像を動画風に見せる動きを加えるもので、ズームイン・ズームアウト・横移動・上下移動・斜め移動などがあります。

①対象画像をクリックしてモーションをクリック

②ズームインの+Addをクリック

\*左端に青の1：動き始めの位置&画像の大きさ

\*右端に緑の2：動き終わりの位置&画像の大きさ

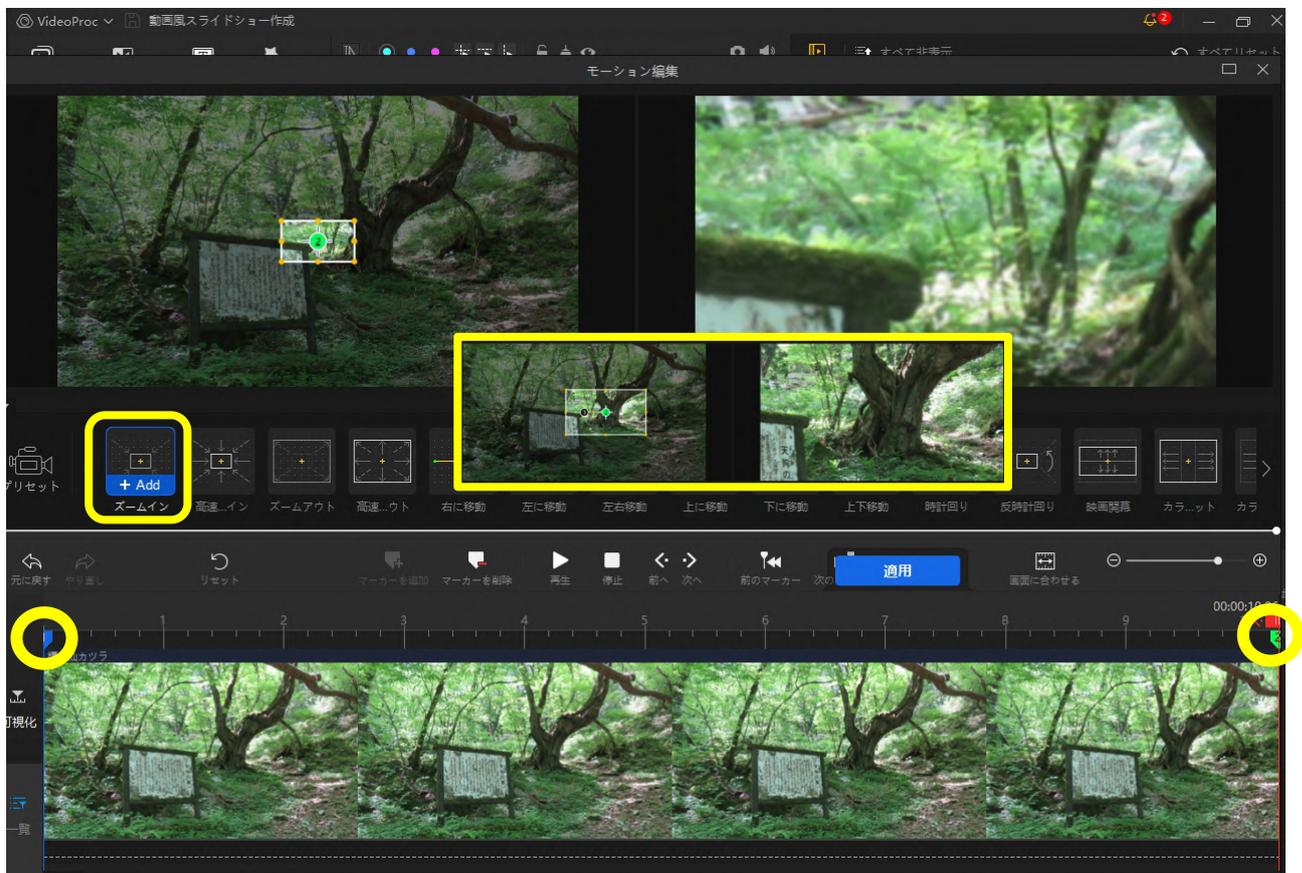
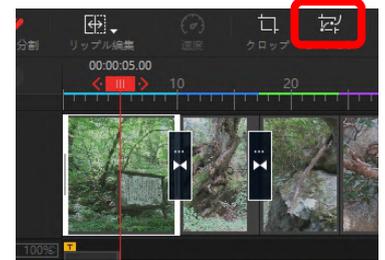
\*この青緑の位置は動かさない、3~4が増えてしまったら削除する

③緑2をクリック

\*左画面に小さな枠が表示：これがズームイン最終位置でそれは右画面のように見える  
これでは拡大し過ぎなので枠大きさ&位置を調整する

④Ctrl キーを押しながら枠線の8カ所の黄色点位置を動かす（Ctrl キー使用は画像のオリジナルサイズ比率を維持するため）

⑤位置もズームインポイントも合わせ移動する（右画像を見ながら）



⑥適用をクリック

\*ズームアウトは青1画面を触る

\*移動は青1・緑2共に触る

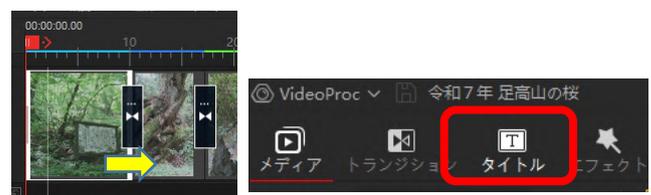
\*取り消しは 元に戻す ボタン or リセット

<ここから下は動画編集ーまとめ編ーと同じ内容ですので既印刷者は印刷不要です>

## 5. タイトル挿入

①トップ画像の再生時間を 8~10 秒にする  
(トップ画像クリック後境界線を右に)

②タイトルをクリック



- ③今回は THE END（オープニング1）をオーバーレイトラックにドラッグする  
このタイトルは THE と云うテキスト1と、END と云うテキスト2から構成



- ④テキスト編集をクリック（右画面）

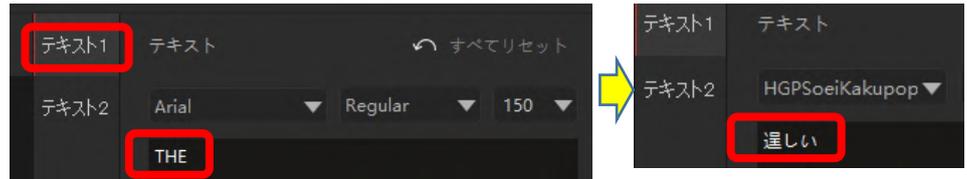
- ⑤再生画面の再生スケールを中央まで動かす



- ⑥左枠スタイルからスタイル12を選択



- ⑦ THE を選択してタイトルの半分の文字を入力する



- ⑧ Arial ▼ の▼をクリックして HPG 創英角ポップ体に変える



- ⑨文字サイズを 170 手書き修正



- ⑩垂直位置を 0.76 に



- \*これでテキスト1の編集を終え、次に、テキスト2の編集を行う

- ⑪テキスト2をクリック



- ⑫上記⑥～⑩を行う、⑦の文字選択は END そして後半の文字を入力

- ⑬適用をクリック（ボタンが見えない場合は右端縦スクロールを）



- ⑭再生確認

- \*左右の文字数が違う場合は全体がどちらかにずれてしまいます。水平位置を画面を見ながら触ることで中央に揃えることができます

\* VideoProcVlogger は操作中に突然消えることがありますが、PC の処理能力超過によるもので対策はありません。少し前までの状態は自動保存されていることが多いので、再起動して最新のプロジェクトを選ぶことで作業継続可能です

\* 自動保存のプロジェクト名前は日付になっています

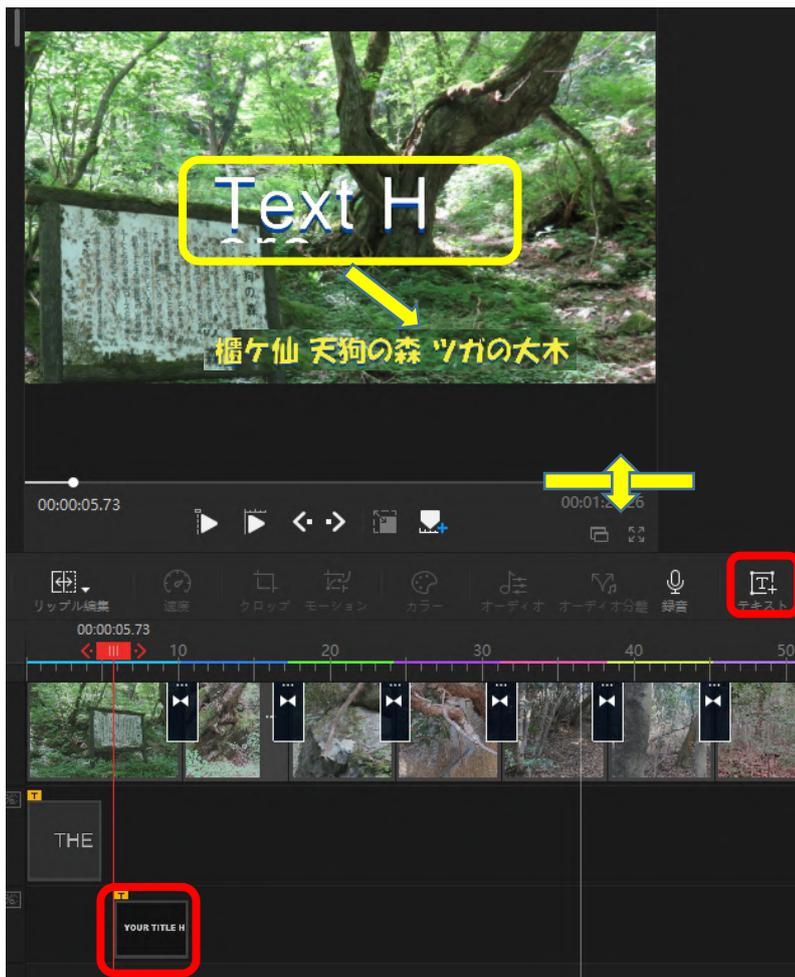
\* 名前を付けて保存は 左上の VideoProc ▾ ⇒ 名前を付けて保存

\* 強制保存は 左上の VideoProc ▾ ⇒ 保存

\* プロジェクトを開いた時に真っ赤な文字列が出てきて画像が出てこない時があります。最初に作成した時のフォルダやファイルを移動すると、その最初のアドレスにデータがないことから読み込むことが出来ないことによる現象です。フォルダ&ファイルを正確に元に戻すしか対策はありません

## 6. 字幕挿入

- ①字幕トラックが見えない場合は：対策1：オーディオトラックを削除する（トラックをクリックするとゴミ箱が表れる）対策2：縦中央境界線を上にドラッグする



- ②字幕入れる箇所に縦カーソルを移動

- ③テキストをクリック

字幕トラックに字幕枠挿入  
画面に Text Here 表示

- ④ Text Here をダブルクリック  
右側にテキスト設定画面表示

- ⑤タイトル作成と同じ操作で

- ①文字入力

- ②フォント設定

- ③文字サイズ設定

表示画面が小さいことから  
その状態で読みやすいサイズ  
にしがちですが、PC 全画面  
にした時は拡大表示になる  
ことを意識して小さめに  
テスト動画のサイズは 56  
画像サイズにより違いあり

- ④色 黄色

- ⑤位置 中央

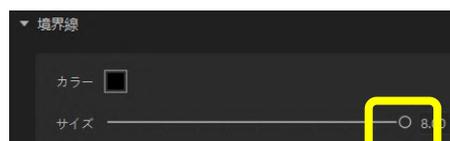
- ⑥文字枠を文字列に合わせて

小さくする

- ⑦下部に移動

- ⑧境界線最大右に

縦スクロールすると見える



\*以後の字幕はコピペすることで書式設定を省くことが出来る

- ⑥字幕トラックの上で右クリック→コピー

- ⑦字幕を挿入するで右クリック→貼付け

\*右縦スクロールを上まで移動してテキスト入力画面を表示する

- ⑧画面上の字幕文字列をダブルクリック

- ⑨テキスト画面で文字修正

## 7. BGM 挿入

youtube 等に公開アップしなければ自分が保有している著作権のある音楽の使用で問題ありません。

- ①オーディオトラックを見えるようにする

\*下に隠れている状態ならマウススクロールで

\*トラック表示エリアが狭い場合は画面中央境界線を上に持ち上げる

\*オーディオトラックが無い場合は+をクリックしてオーディオトラックをクリック

②挿入ボタンをクリック→メディアを追加

③ファイルを開く画面から BGM を探す

\*ミュージックの中に

\*クリックで取り込まれる

④BGM をオーディオトラックにドラッグ

⑤映像よりも長い場合は後部を映像端まで短縮する

⑥フェードイン・フェードアウト設定

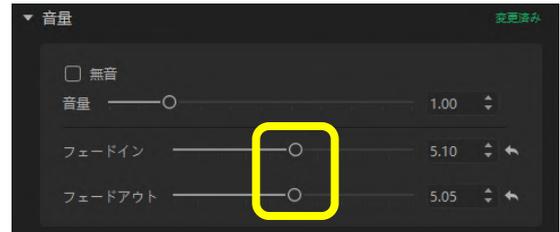
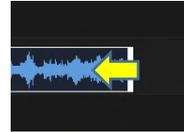
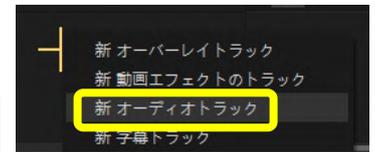
\*オーディオトラックの浪をクリック

\*右上の画面に音量設定画面表示される

\*フェードインの○を右に 5.0 程度に

\*フェードアウトの○を右に 5.0 程度に

⑦再生確認



## 8. END 画面を後部に挿入

映像が急に無くなるのも味気ないですから動画トラックに END 画面を挿入します

①タイトルをクリック

② THE END (オープニング2) を動画トラック後部にドラッグ

## 9. 書き出し

完成動画を mp4 ファイルとして保存します

①1080P になっていることを確認

②書き出しをクリック

③書き出し画面で、ファイル名入力

保存先は自分が良く判る場所を選ぶ

⋮ をクリックしてフォルダーを選択

④開始

処理状況が青線が表示

⑤ピンと音がして書き出し終了

⑥保存先を開いて再生確認



## 10. 動画ファイル縮小 (必要な場合)

20 枚以下のスライドショーなら容量過大の心配はありませんが、枚数が多くなってしまった場合に LINE 送信でスマホで見ってもらうのには縮小したほうが良いかもしれません。

①VideoProc Vlogger 起動

②新規プロジェクト クリック

③+から BGM 挿入して作成した動画 mp4 を開く

④動画トラックへ挿入

⑤黄枠ボタンをクリック



- ⑥720P(1280\*720)選択
- ⑦書き出し
- ⑧ファイル名に〇〇〇リサイズ
- ⑨開始



＊＊サンプル動画では 167MB が 93MB に縮小

＊＊僅か1分半のスライドショーでこのボリュームですからスマホ視聴が前提なら長さを良く考えて作成する必要があります。 長編を見てもらうにはやはり DVD 化で WinX DVD Author による DVD 焼き付けを後日講座で説明します！

## 1.1. その他の機能について

このまとめ編ではメイン機能だけの説明になっています。魅力的な機能が沢山あり、このソフトでは詳細なビデオガイドを公開していますのでそれを見て勉強することが出来ます。

①VideoProc▼

②ヘルプ➡ヘルプ

無料開放ソフトがここまでオープンにするかと云う充実です

当講座では下記資料があります

＊ズームアップ（モーション挿入

＊スローモーション再生設定（再生速度を変える）

＊複数動画を1画面に表示する

